



～おはなしと絵本を楽しむ～  
**おはなしグループ「パルランド」通信**

**第10号**  
 2018年12月



わたしたちおはなしグループの活動をPRしようと、季節ごとにこの通信を発行して、今回で10号を迎えました。普段の生活の中には、たくさんの音や映像があふれていますが、心を優しく包んでくれて、想像力を育ててくれる豊かなことばは、思いのほか少ないような気がします。目で読む読書もちろん楽しいですが、耳から聴くおはなしの楽しさ、素晴らしさをもっとたくさんの方に(子どもも大人も)知っていただきたい!と願いを込めて、発信してまいります。



**冬に聞きたいおはなし**



**山の上の火**



召使のアルハは、冬の山で、火も水も食べ物もなしに、裸で一晩中いられるかどうか、主人とかけをする。そしてアルハは、ものしりじいさんの助けで、向かいの山の上の火を見つめて夜を明かし、この賭けに勝つ。ところが、主人は、アルハが火を使ったからアルハの負けだという…。

話の後半は、じいさんの昔の主人の助けで、アルハの主人に一矢を報いて解決する。

冬に心を温めてくれる、エチオピアの昔話。大人にも喜ばれるおはなしです。

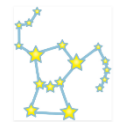
山の上の火-エチオピアのたのしいお話-  
 クーランダー、レスロー文  
 渡辺茂男訳 岩波書店



**冬に読みたい絵本**

**りぼんのかたちのふゆのせいぎ**

**オリオン**



日が暮れたあとの冬の東の空に輝くオリオン座。なじみ深い星座ですが、リボンの形と言われてみれば、なるほど! そう見えますね。

普段は、オリオン星座はおろか、お星さまをゆっくり眺めることも少なくなった気がしますが、この本を読んだ後は、星空だったら外に出てみたくなります。

きれいな写真とわかりやすい説明で、大人にも子どもにも人気の科学絵本です。

八板保磨 写真・文  
 杉浦範茂 写真・構成  
 福音館書店



**2018年秋**

**図書館おはなし会のおはなし**



**お出かけおはなし会(学校・園など)**

- 9月 ひなどりとねこ (おはなしのろうそく)
- 10月 小判の虫干し (日本の昔話)
- 11月 おばあさんとぶた (おはなしのろうそく)

読書の秋、いろんなところで、おはなしを届けてきました。「世界で一番やかましい音」「ねむりひめ」「クルミわりのケイト」「三まいのお札」「ホットケーキ」「ホレばあさん」「小判の虫干し」「コオロギとヤギ」「風の神と子ども」「マメコと魔物」「三びきのこぶた」「世界で一番美しい声」「風の神と子ども」ほか。

世界には、いろんなおはなしがあります。風土や文化の違いが感じられるその国独特のおはなしもあれば、まったく違う国に、似たようなおはなしがあっぴょくりします! 遠い昔の国へ、遠く離れた国へ言葉の旅をしてみませんか? おはなしは大人の人の心にも、温かく懐かしい明かりをともしてくれます。興味のある方はお気軽にお声掛けください。



**図書館おはなし会**



**～想像の翼を大きく広げて～**

毎月第2土曜日 午後2時～(30分程度)  
 おはなしのへやにて

対象: 6才ぐらいから大人まで  
 (言葉だけのおはなしを楽しんでもらうため)

内容: ストーリーテリングと絵本  
 ※予約はいりません。お気軽にご参加ください

耳から聞くおはなしの楽しさを多くの人に届けます。興味のある方はぜひ一度聴いてみてください。

【おはなし会のお問い合わせ】  
 西脇市図書館 (電話 0795-23-5991)  
 パルランド 丸山 (電話 090-8930-0921)

**パルランド通信は「パルランド」が発行しています。**

